



江別のみなさん、こんにちは。  
2月です。昔から2月は、一年で一番寒い月だと言われてきましたが、ここ最近は少し変わってきたような気がします。とは言え、まだまだ寒いこの時期!外出の際には体調管理や、足下に呉々も気を付けましょう。

東京防災へ



防災準備を始めましょう!!

代表取締役社長 石崎 昭仁

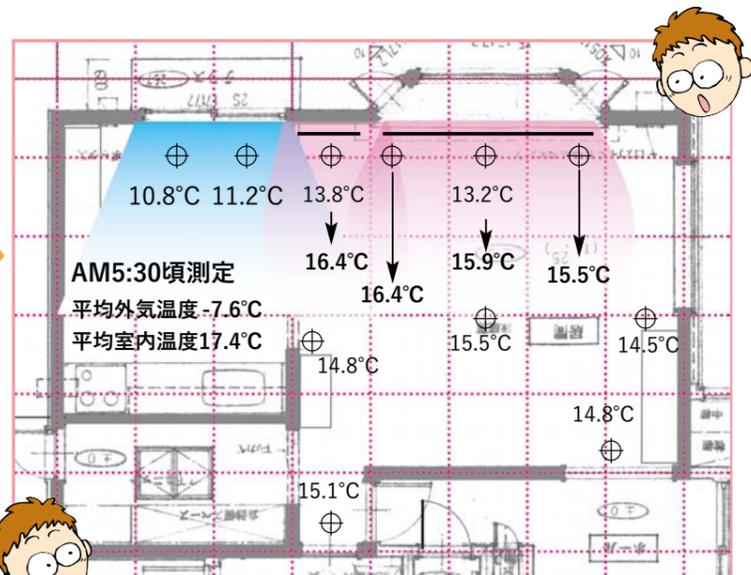
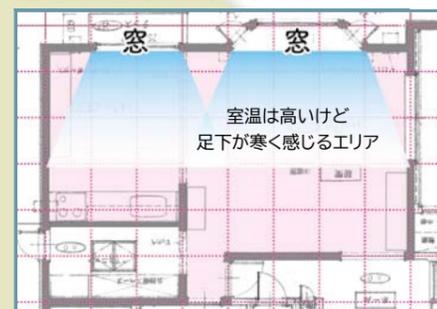
次世代住宅ポイント \*12月13日発表 11月末現在の予算消費額：113億1千万ポイント 消費率 約8.7% (予算1,300億円)

## コールドドラフト対策の効果検証!

昨年の暮れにパネルヒーターを増設したA様邸の状況を聞いてきました。A様いわく、足下の温度の感じが、良くなった様に思えるとの事です。

下記の床面の温度を測定した結果をご覧ください。窓からのコールドドラフト解消のために、窓下に温水暖房パネルを取り付けした効果は大きい様です。当初の狙い、計算に近い結果が得られ一安心というところでしょうか?

### ●コールドドラフトイメージ



床面の温度は、平均的に2~3°Cの変化ですが、冷たい気流を感じなくなった分、もっと変化した様に感じるとの事です。時期的(検証は12月初め)なものもあるとは思いますが、温水暖房機をタイマーでセットし、真夜中は暖房を一時止め、朝3時頃から暖房を入れ、起床時は室内の温度が18°C程度になる様に工夫をしているそうです。日中は20~22°Cになる様に、エコ運転、セーブ運転を活用し、灯油の無駄を省く様に設定している様です。A様いわく、この様に細かく設定して、果たして効果があるか?は、疑問との事でした。もっとアバウトにした設定の方が快適に暮らせるのでは?とされている様です。まずはどんな感じか?やってみないと仰ってました。

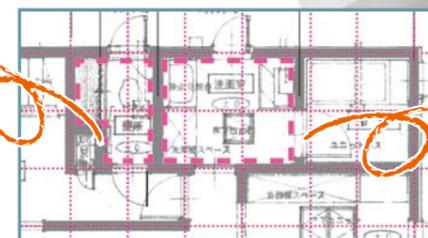


## 次世代住宅ポイントリフォームです

次世代住宅ポイントリフォーム+幻の漆喰ピュアケアウォールと音響熟成の床材を使用してユーティリティとトイレのリフォームを行いました。音響熟成木材は杉の無垢材で杉の香りがします。

トイレの壁にも幻の漆喰ピュアケアウォールを塗りました。今貼ってあるクロスの上に、直接塗る事の出来る材料ですので、A様とご相談の上、試しにやってみようという事になりました。直接クロスの上に漆喰を塗る事ができると、工事、工期などが短縮されリフォームにも良いと思います。ただ下地のクロスに浮きなどがあった場合、少し補修が必要になりますね!。この先どの様に变化するか?定期的に観察し、調査をして行きたいと思えます。

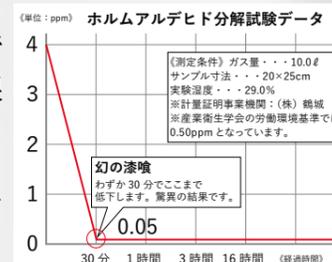
次に音響熟成木材の床材です。厚さは15mmです。リフォームにも使用でき便利です。音響熟成木材はうづくりと言う、木目を際立たせる加工をした木材本来の姿を持った素材です。



次に漆喰です。ユーティリティは湿気も多く調湿機能を期待して、漆喰をご希望されました。幻の漆喰ピュアケアウォールは光熱触媒機能を有しており、調湿機能



+空気内の有害物質を分解してくれます。空気がうまい家と言う謳い文句ですが、少し施工面積が小さく効果は限定的と思いますが、ある意味リラックスの出来るトイレ、浴室、ユーティリティ周りで効果を検証したいと仰ってました。感想は次号でご紹介します。



**高断熱浴槽**  
専用フロふたなどがセットの高断熱浴槽  
24,000ポイント

**掃除しやすいトイレ**  
NEW!!  
便座などがあがり掃除しやすい便器  
18,000ポイント

**節湯水栓**  
手元止水・水優先吐水等の機能を有する水栓  
4,000ポイント



## 朝晩の寒さには十分注意が必要です!

温度差には、十分気をつけましょう!!

お風呂場の室温と脱衣場の室温、そしてお湯の温度。この温度差に十分注意が必要です。また、42°C以上のお湯に急につかると血圧が急上昇し、色々な症状が現れます。くれぐれも急の付く動作には注意が必要です。まずは脱衣場の室温とお風呂場の室温を上げ、ヒヤッしない温度設定にする必要があります。これからは朝晩、冷え込む季節です。室温と浴室の温度差には注意が必要です。

